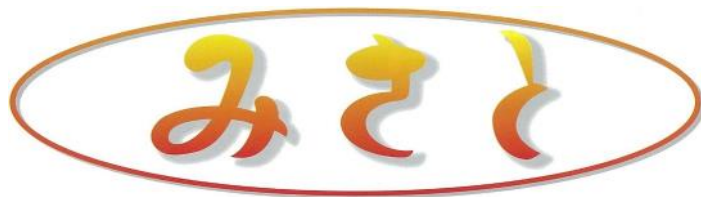




地域だより「みさと通信」は、年4回の発行（次号は1月1日発行です）

地域だより「みさと通信」



平成30年10月1日発行
第58号 秋 fall quarter

編集発行／
津市美里総合支所
地域振興課
☎ 279-8111

今年も盛況美里夏まつり

7月21日、みさとの丘駐車場で美里夏まつりが約2,500人の参加のもと開催されました。ステージでは、龍神太鼓の演奏やよさこい踊りなどで盛り上がり、山崎ていじさんの生歌で津のまち音頭を踊り、場内の興奮は最高潮に。素敵な賞品が当たるお楽しみ抽選会では、山崎さんが急遽CDやサイン色紙を提供してくださるサプライズも。フィナーレは、多くの方からいただいた協賛金のおかげで例年以上に豪華な打ち上げ花火で締めくくりました。



2年目のみさと



（7月7日）旧辰水小学校でたつみずフェスタが開催されました。踊りやマジックなどのステージ発表、手作り小物や野菜の販売、体験コーナーでは木工やうちわ作り、子どもたちによる雑巾がけレースや宝探し、やきそばやフランクフルトなどの出店、おにぎりの振る舞いもあり、約600人が楽しい一日を過ごしました。

（8月18・19日）旧長野小学校でみさとの学校マルシェが開催されました。昨年は約5千人が来場されたため、今年は2日間の開催。地域の魅力を詰め込んだ美里ブースをはじめ、スイーツやパン、漬物などの販売、キッチンカー、工作などの体験、お化け屋敷、新スポーツアーチェリータグの体験など盛りだくさんの企画で賑わいました。





親子で楽しく夕涼み会



(6月30日)

みさと幼稚園で夕涼み会が行われました。一生懸命練習したダンスや歌を披露すると大きな拍手が送られました。その後、ミニ縁日として、わなげやボウリング、お菓子作りなどで楽しみました。そして最後は盆踊り。子どもたちがジャブジャブ音頭を楽しく踊った後は親子でスマイル音頭を踊り、みんながスマイルで締めくくりました。



後、ミニ縁日として、わなげやボウリング、お菓子作りなどで楽しみました。そして最後は盆踊り。子どもたちがジャブジャブ音頭を楽しく踊った後は親子でスマイル音頭を踊り、みんながスマイルで締めくくりました。

5年生の夏のメモリー



(7月23～24日)

みさとの丘学園5年生が、津市青少年野外活動センターで、一泊二日のキャンプをしました。飯盒炊爨に挑戦し、悪戦苦闘しながら野菜を切り薪を焚いて自分たちで作ったカレーライスの味は格別だったようです。また、たてわり班で旗をつくり、今後の学校のたてわり活動で使う素敵な旗ができました。夏休みの楽しい思い出ができましたね。



また、たてわり班で旗をつくり、今後の学校のたてわり活動で使う素敵な旗ができました。夏休みの楽しい思い出ができましたね。

きれいな万華鏡ができたよ



(8月4日)

美里図書館で、小学生20人が万華鏡を作りました。講師の先生の指導を受けながら、台の部分は木をボンドで貼って、筒はピカピカのアルミの板をまげて作りました。綺麗な模様を見せる“セル”には、ガラスやビーズ、色セロファン等を入れ、見え方を確かめながら何度も入れる量を調整しました。自分だけの模様が見られる素敵な万華鏡ができましたね。



筒はピカピカのアルミの板をまげて作りました。綺麗な模様を見せる“セル”には、ガラスやビーズ、色セロファン等を入れ、見え方を確かめながら何度も入れる量を調整しました。自分だけの模様が見られる素敵な万華鏡ができましたね。

人権の大切さを発信



(8月25日)

中野文化会館で、飛び出せ平成キッズ夏祭りが開催されました。今年は人権に関する言葉や絵を描いた「人権ねぶた」を制作し、歓声の中で練り歩きました。「人権ゲーム」では、言葉を話せないルールで、「分ろう」「分かってもらおう」とすることの大切さ、難しさを学びました。流しそうめんやかき氷、花火もあり、来場者に楽しんでいただきました。



今年は人権に関する言葉や絵を描いた「人権ねぶた」を制作し、歓声の中で練り歩きました。「人権ゲーム」では、言葉を話せないルールで、「分ろう」「分かってもらおう」とすることの大切さ、難しさを学びました。流しそうめんやかき氷、花火もあり、来場者に楽しんでいただきました。



環境部環境政策課からのお知らせ

☎229-3212

つ・環境フェスタを開催します。

家族で楽しめるイベント、つ・環境フェスタを開催します！
ご家族そろってご来場ください

と き 11月24日(土) 10時30分～15時00分

ところ メッセウイング・みえ

内 容 環境をテーマとした展示・体験、地産地消フードコート、おもちゃのかえっこ、ごみ収集車乗車体験、舞台の催し、くるりんペーパー(雑紙とトイレトペーパー交換)、スタンプラリー抽選会、幼稚園児・小中学校の環境学習、環境ポスター展示、フリーマーケットなど





～かんこ踊り～

自然を尊び厳かに舞う伝統行事

●南長野・北長野・桂畑地区でそれぞれ荘厳に行われています。地区によって踊りの呼び名、由来はさまざまですが、そこからは、しっかりと受け継がれる伝統の重みと人々の熱情が伝わってきます。

南長野かんこ踊り

南長野かんこ踊りは、文久2年（1862年）に豊作満作を祈願する踊りとして、^{たにぞま}耕原町谷仙の踊りを参考にして始められました。現在の踊りは、昭和53年に一時途絶えていたものを南長野地区の有志によって再興させたものです。毎年8月中旬に南長野生活改善センターで南長野かんこ踊り保存会の皆さんにより踊り継がれてきましたが、後継者不足などにより、今年の40周年をもって終了することになりました。



祇園踊り

北長野地区と細野地区に伝わる祇園踊りは、^{さいじん ひとばしら}長野神社の祭神の一柱である、^{すさののおみこと}須佐之男命にささげる踊りで、毎年8月15日に豊作祈願と疫病退散を祈念する行事として踊りが奉納されています。踊りは、「宮踊り」と「寺踊り」に分かれており、現在は、昼の部として長野神社の境内で「宮踊り」を、夜の部として地区の遊園地で「寺踊り」を行っています。今年は生憎の雨天で、旧長野小学校体育館で行いました。

桂畑地蔵踊り

桂畑地区に伝わる地蔵^{どうりんじ}踊りは、洞雲寺境内で、子安地蔵に捧げる踊りとして、毎年8月24日に行われています。踊り手は、白い紙で作られたシデを背負い、その先に約3mの細い竹に桜の花をかたどった紙を張ったシナイを差し、華やかな衣装に身を包み、安産と五穀豊穡を願って音頭に合わせて華やかに踊ります。昔から「わが里が三戸になるまでは、踊り続ける」と言い伝えられており、江戸時代中期から続く桂畑地区の伝統行事です。





美里保健センターからのお知らせ

☎279-8128

●津市「がん検診」を受けましょう

「がん」は2人に1人がかかる、すべての人にとって身近な病気です。

「がん」は早期発見すれば90%以上が治ります。

実施期間 平成30年7月～平成31年3月

(冬季はインフルエンザ等の感染症が流行するため、予約が取れない場合があります)

※受診券は6月末～7月初旬に郵送しています。

受診券をお持ちでない方は、保健センターまでご連絡ください。

●美里健康づくり教室

美里健康づくり推進員(ラブミーくらぶ)と一緒に骨密度測定と運動のコツを学んでみませんか?

と き 11月7日(水) 13時30分～15時30分

ところ 美里保健センター

内 容 骨密度測定、健康運動指導士による講話・実技

持ち物 健康手帳(お持ちの方)、室内シューズ、素足になりやすい・動きやすい服装

定 員 先着25名

申込先 美里保健センター 電話279-8128



美里図書館からのお知らせ

☎279-8122

●開館時間 9時00分～17時00分

●休館日 毎週火曜日、毎月最終木曜日

●おはなし会 (10月～12月)

と き

10月11日(木) 15時00分～ なり☆プロ

10月17日(水) 10時30分～ Maimaiくらぶ

11月 8日(木) 15時00分～ なり☆プロ

12月13日(木) 15時00分～ なり☆プロ

12月19日(水) 10時30分～ Maimaiくらぶ

ところ 美里文化センター2階 学習室

●日曜日のおはなし会のお知らせ

と き 10月21日(日) 10時30分～

ところ 美里文化センター2階 学習室

内 容 フレンズ*ポコ座さんによるおはなし会を開催します。

大型絵本や歌を歌いながら読む絵本などで、絵本の時間を楽しく過ごしたいと思います。ぜひ親子でご参加ください。



地域振興課からのお知らせ

☎279-8111

地域ぐるみで避難できる態勢を整えましょう

危険な場所を覚えておこう

各地で災害被害が多発しています。

安全に避難するために、次のことを心がけましょう。

- ・正しい情報を早めにつかむ
- ・周囲の人と協力する
- ・危険な場所を避ける
- ・早めに避難する

●美里地域防災訓練を開催します。

と き 10月14日(日) 8時30分～12時00分

ところ 今回は長野地区で実施します。長野地区の一時避難場所と旧長野小学校

※各自主防災会が近隣で声掛け・助け合いながら、一人ひとりの命を守る集団避難行動を実践いただきます。その後、避難所運営について学びます。

